

サバルちゃん 慈愛と抱擁の女神

DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止





この本はアニメ「けものフレンズ」の非公式のファンブックです。
原作・アニメ・出版社・その他関係者様とは一切関係がありません。

同人をご存じない一般の方や関係者様の
お目に触れないようご配慮をお願いします。

また、成人向けの表現があるため
18歳未満の方はご購入いただけません。

無断転載・複製・オークション出品等は禁止しています。

中都伝鏡

じゃんぐるちほーはね！
いろいろなフレンズがいて
とっても楽しいところなんだよ！
楽しみだな！

もうすぐさばんなちほーを抜けるよ！
かばんちゃん疲れてない？大丈夫？

…んつ、どうしたの…？
もしかしてまた我慢
できなくなつちゃつた？

ううん、そんなことないよ
ずっと歩いてるのに
げんきいっぱいなの、
すごいよ♡



すつごくおつきくなってる……
おちんちん？ つていうんだつけ？
わたしおちんちんのさわり心地も
香りもとつても好きかも……♡

え？ 謝らなくともいいよ♡
かばんちゃんが気持ちいいなら
わたしも嬉しいんだから♡

すごーい♡
たまたまもパンパンだね♡

ここに「せーし」というのが
つまつてるんだよね……？



んむ、んぐつ
かばんちゃん、体が
ビクンビクンツツてじてるよ、
大丈夫？痛くない？

そう♡よかつたあ♡
それじやあわたし
もつとがんばるから♡

すつごく濃いのが出たね♡
気持ちよかつた…？

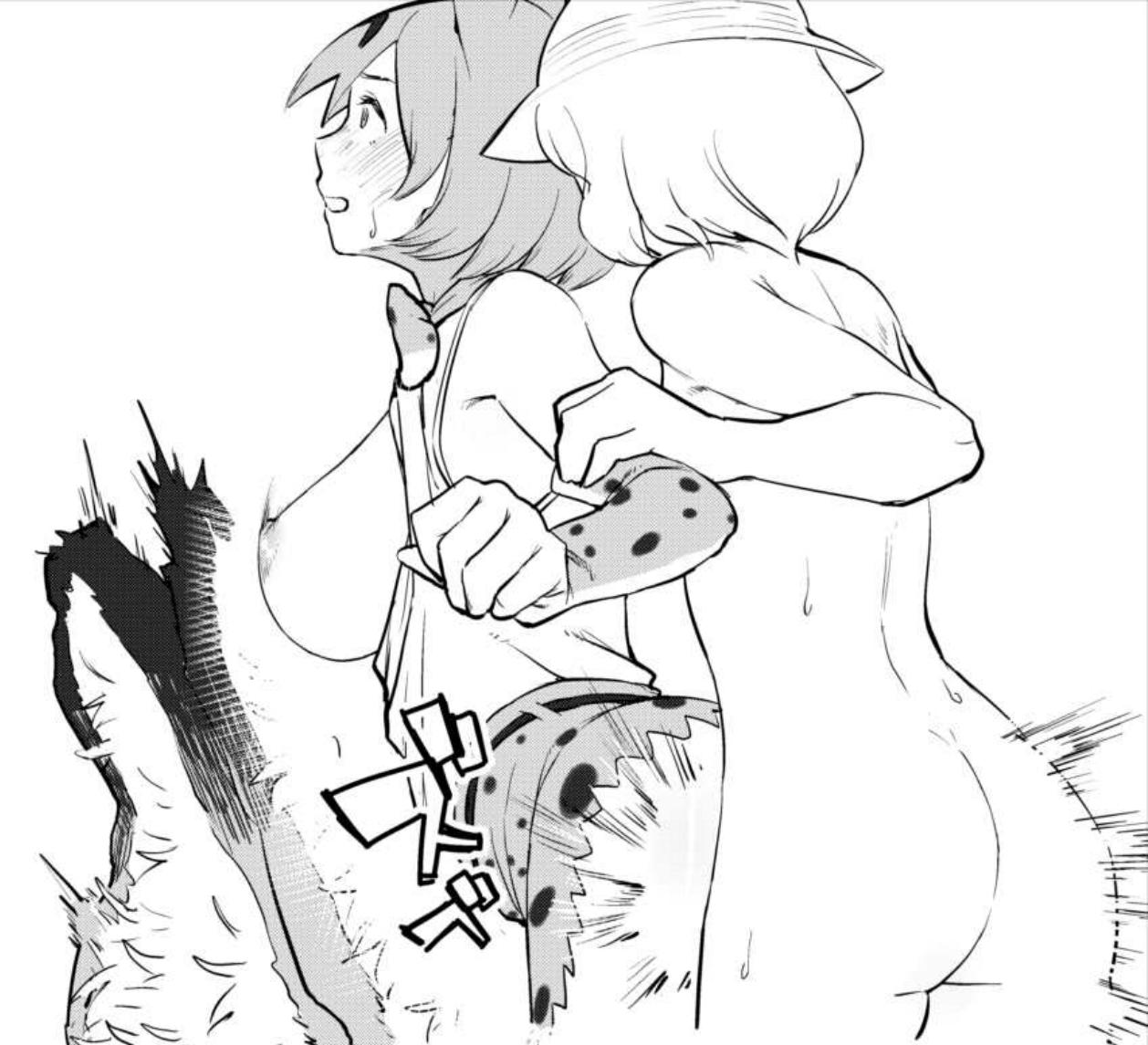
んーっ！?
んぐつ、んぐつ…
はあ～バビツクリしたあ～

♡

あんなにいっぱい
出したのにもうこんなに
かげんきいいっぱい！
かばんちゃんはあんまり
疲れないけものなんだね♡
うん：？挿れたいの？いいよ♡
“えつちなこと”するの
私も好きだから♡



ひぐう……ツ!?



…つづはああ～～～～～



かばんちゃんは
とても激しい“こうび”をする
フレンズなんだ……つね……♡

ふうつ、はつ、はつ
すつすごい……こんなに激しく
腰振つて……♡



すっかり暗くなっちゃったね♥
眠くなっちゃった？じゃあ今夜も私が
一晩中“そいね”してあげるね♥
おやすみ、かばんちゃん…

つつはああ～～～…♥
私の奥にかばんちゃんの“せーし”が
ぶつかってるのがわかるよ…♥
あつくて濃いのがビュッビュッつて…♥
気持ちよかつた…？ふふ、それならよかつた…





07° 07°





15



フレンズと言っても
人間の女と変わんねーな
こりやw

コウテイペンギンのフレンズ
らしい海辺で捕まえたんだ呑気
に歌なんて歌つてやがったw

お、また新しい
フレンズか？

ああ…
まあ、なつ

そろそろ出そうだ…
ちゃんと受け止めろよって
聞こえてねーなこりや

あとがき

はじめまして！宇都左織っていいます。
この度初めて同人誌を作らせていただきました。
右も左もわからず、随分回り道しながらですが
なんとか本にすることが出来ました。
(これを書いてる時点ではまだですが)

絵は好きだったんですがこういった形で世に
自分の趣味嗜好とともに曝け出すのは初めてで、
けっこうヤバいことをしたんじゃないかな…？という
変な焦りでいっぱいです。

ツイッターとかも最近始めました。
絵もちょこちょこ上げていますので、ありがたいことに
フォローしてくださる方も何人かいました！嬉しい！
ネット上でもけっこう寂しがりやなのでどんどん
絡んでくれたら嬉しいです。

今回製本作業、ゲスト原稿ともに御助力頂いた
ヌウウウウミン先生、ぶたちゃんぐ先生
本当にありがとうございました。
お二人とは小学生くらいからの、随分長い
付き合いでしたがこうやって一緒に本に
絵を載せるというのは初めてで、楽しかったです！

今後も私生活で余裕があればまた何か作りたいと
思っていますので、何卒その時まで忘れないで
頂ければと…何卒！

宇都左織 

すいませんけもフレの話をさせてください。
次のページで。

あゝ我がけもフレ

某アニメの熱も冷めやらぬまま、日々をもんもんと過ごしていました。あれ程の衝撃はこの先数えるほどしかないのであるほどしか感じていま

しかしながらその予想は大きく覆されることとなりました。けものフレンズは、私にとつてまさに砂漠のオアシスに等しく気付けば毎週仕事があることも忘れて深夜の三時になるとテレビの前にかぶりつくようにしてサー・バルちゃんが私の目の前で躍動するのを見つめていました。

サー・バルちゃんはかばんちゃんとのいいところも全部受け入れてくれます。かといつて上下関係があるわけでもなく、自然体で一人は交流しています。

フレンズたちは、きっとあまり頭はよくありません。しかしながら、自分の考えをなんとか言葉にのせて伝えようとしていました。当たり前のことなんですが、すごいことだと思いました。象徴的なシーケンスとしては、かばんちゃんに勘違いで飛びついたアライさんがすぐに謝るシーケンス。そこで素直に謝るサーサー・バルちゃんもそうです。多く述べてくださいません。私も含め：

成人向けの本を作るにあたり、つづいて、こういった長いあとがきは御法度だと思います。大変申し訳ありません。そのためあえて読み辛いレイアウトにしました。それと、この本の中で設定と矛盾する点がいくつもあります。服が脱げたり脱げまなかつたり、そもそもまだ脱げるタイミングではなかつたり、サー・バルちゃんが汗かいてたり：：

奥付
二〇一七年四月九日
宇都左織発行
連絡先
ツイッターアカウント
@utosaori
メール（お仕事用）
utosaori0310@gmail.com

今回のテーマは「受け入れてくれた。一話を見たときから、あとは感じていました。その理由は今考えると、やはり「受け入れてくれる」という一点に尽きます。そこに気付いてから、この原稿のコントを作りがスタートしました。

この抜け殻のよ

うな人生に潤います。この抜け殻のよ

うな人生に潤います。この抜け殻のよ

うな人生に潤います。この抜け殻のよ

うな人生に潤います。この抜け殻のよ

うな人生に潤います。この抜け殻のよ

うな人生に潤います。この抜け殻のよ

さーくる
「宇都左織」
@utosaori